科目承認校における指定科目の審査基準

1 衛生検査技師の登録資格(告示第21号)

(1) 時間数について

次の表のとおりとする。

科目	審査	基 準	備考
	講義	実習	'VHI
医 学 概 論	1 5		
解 剖 学	4 5	3 0	
生 理 学	4 5	4 5	
病 理 学	6 0	4 5	
生 化 学	6 0	4 5	
微生物学	4 5	4 5	
医動物学	3 0	1 5	
情報科学概論	3 0		
検査機器総論	4 5		
医用工学概論	3 0	3 0	
臨床血液学	6 0	9 0	この実習時間の外に臨床実習を
臨床免疫学	6 0	9 0	1 単位以上行うこと。

(2) 教科内容

別表の教科内容対比表に記載した事項毎の、次の記号に基づいて審査する。

- ◎印 重要であり必ず教えること。
- ○印 1科目の中で75%以上の事項を教えていること。
- 一印 必ずしも教える必要はない。

2 臨床検査技師の受験資格(告示第22号)

(1) 時間数について

次の表のとおりとする。

指定科目		基 準 (f)	備考		
	講義	実習			
医用工学概論	3 0	3 0			
臨床検査総論	60	90	↑ いずれかの科目の実習時間を		
臨床生理学	60	90	上 臨床実習の時間をもって代える		
臨 床 化 学	60	90	ことができる。しかし、実習は		
放射性同位元素検査技術学	3 0	0	1単位以上なければならない。		
医療安全管理学	1 5	1 5			

(2) 教科内容

別表の教科内容対比表に記載した事項毎の、次の記号に基づいて審査する。

- ◎印 重要であり必ず教えること。
- ○印 1科目の中で75%以上の事項を教えていること。
- 一印 必ずしも教える必要はない。

指定科目の審査基準(教科内容対比表) 【施行令第18条第3号二(衛生検査技師)】

◎:必ず教授する内容○:教授することが望ましい内容(1科目の中で75%以上の事項を教えていること)一:必ずしも教授する必要はない内容

指定科目	教科内容	審査基準
医学概論 講義15	医学の発達と検査技術の発展に加えて、医療従事者の倫理等について教授する。 1 医学の歴史的変遷 2 検査技術の歴史 3 医療従事者の倫理 4 将来の展望 5 その他	1001
解剖学 講義45 実習30	人体の構造を中心に、各器官、組織、細胞の形態について教授する。 1 人体発生の概要 2 細胞と組織 (1) 細胞の特徴 (2) 各組織の構造 3 器官系統の解剖及び組織 (1) 骨格 (2) 筋 (3) 循環器 (4) 呼吸器 (5) 消化器 (6) 内分泌器 (7) 泌尿器 (8) 生殖器 (9) 神経 (10) 感覚器 4 実習 (1) 人体又は人体模型による各部分の観察 (2) 正常組織の顕微鏡による観察	0@00@1000001100@10
生理学 講義45 実習45	人体の機能を中心に基礎的内容について教授する 1 動物性機能 (1) 神経 (2) 筋 (3) 感覚 (4) 運動 2 植物性機能 (1) 体環 (2) 循環 (3) 呼吸 (4) 消化 (5) 代謝・栄養 (6) 排泄 (7) 体別が影系 (9) 生殖 (10) 防御機構 3 実習 (1) 所御機構 3 実習 (1) 呼吸 (3) 筋 (4) 神経	@000 @0000 0 0

指定科目	教科内容	審査基準
	(5) 感覚 (6) その他	0 –
病	各器官の主な疾患の原因及び変化を中心に教授し、病理組織細胞学を学ぶに必要な基本的内容を教授する。 1 総論 (1) 病理学の概要 (2) 物障害 (3) 循環障害 (4) 退行性病変 (5) 炎症 (6) 新生物 2 各論 (1) 循環器系 (2) 呼化泌器系 (3) 消化分尿器系 (4) 内泌尿器系 (5) 泌弱系 (6) 生血器系 (7) 治器系 (6) 生血器系 (7) 虚動器系 (7) 虚動器系 (11) 皮膏の基礎と実習 (1) 度膚の基礎と実習 (1) 度地 (2) 脱灰 (3) 包埋 (4) 薄切 (5) 染色 4 その他	000000 000000000000000000000
生化学 講義60 実習45	生体物質の構造と代謝過程を中心に、臨床化学に必要な基本的事項を教授する。 1 生体物質の構造と代謝 (1) 糖質 (2) たんぱく質 (3) 脂質 (4) 無機質 (5) 酵素 (6) ビタミン (7) ホル色素 (9) 核酸 2 器官の生化学 (1) 血液 (2) 肺 (3) 腎 (4) 肝 (5) 骨 (6) 筋 (7) その他の器官 3 遺伝の生化学 4 実習 (1) 糖質 (2) たんぱく質 (3) 脂質 (4) 無機質 (5) 酵素	000000010000000000000000000000000000000

指定科目	教科内容	審査基準
	(6) その他(遺伝子)	_
 微生物学	微生物学全般を概説し、臨床微生物学に必要な基本的内容を	
講義45 実習45	教授する。 1 総論 (1) 微生物学の概要 (2) 分類 (3) 微細構造と機能 (4) 遺伝子操作法 (5) 変異と遺伝 (6) 耐性と感受性 (7) 化学療法剤 (8) ワクチン (9) 感染と免疫 (10) 滅菌と消毒 (11) 培養と培地 2 実習 (1) 消毒滅菌 (2) 染色 (3) 培地の作製 (4) 培養 (5) 菌検索	@00010000000000000
医動物学	3 その他 1 総論 (1) 医動物学の概要	_ © O
講義30 実習15	(2) 寄生虫症 2 各論 (1) 線虫類 (2) 吸虫類 (3) 条虫類 (4) 原虫類 (5) 衛生動物 3 実習 (1) 検体の取扱方 (2) 蠕虫類の検査 (3) 原虫類の検査 (4) その他 4 その他	000000000011
情報科学概論	情報科学の発達と電子計算機の実際的利用を中心に教授し、 実地見学及び演習を行う。	
講義30	 1 情報科学 2 情報収集と情報処理 3 電子計算機 4 医療情報システム 5 検査情報システム 6 演習 7 その他 	1000011
検査機器総論	主要な検査機器の構造及び取扱い方と保守管理を中心に教授	
講義45	する。 1 共通機器 (1) 秤量装置 (2) 分離装置 (3) 撹拌装置 (4) 恒温装置 (5) 保冷装置 (6) 消毒・滅菌装置 (7) 測光装置	©0000000

指定科目	教科内容	審査基準
	(8) 顕微装置 (9) 写真装置 (10) 電気化学装置 (11) その他 2 検査系統別機器	0 0 0
臨床血液学 講義60 実習90	1 総論 (1) (2) (3) (3) (4) (2) (3) (4) (2) (3) (4) (4) (5) (7) (2) (3) (4) (4) (5) (7) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	010011@1000000@000@
臨床免疫学 講義60 実習90	1 免疫に	000010000010000000000000000000000000000
医用工学概論 講義30 実習30	後査領域における理工学的計測技術を中心に教授する。 1 医用工学の概論 2 医用電子技術 (1) 増幅	- 0 0

指定科目	教科内容	審査基準
	(2) 記録 (3) 電源 (4) その他の電子回路 3 生体からの情報収集 (1) 電極 (2) 変換装置 4 安全対策 5 実習 (1) 電子機器の取扱い方 (2) 増幅素子の特性 (3) 変換装置の特性 (4) 増幅器の総合特性 (5) 電気的安全性の測定 (6) その他 6 その他	001@00@@000011

指定科目の審査基準(教科内容対比表) 【施行令第18条第3号(臨床検査技師)】

◎:必ず教授する内容○:教授することが望ましい内容(1科目の中で75%以上の事項を教えていること)-:必ずしも教授する必要はない内容

指定科目	教科内容	審査基準
医用工学概論 講義30 実習30	検査領域における理工学的計測技術を中心に教授する。 1 医用工学の概論 2 医用電子技術 (1) 増幅 (2) 記録 (3) 電源 (4) その他の電子回路 3 生体からの情報収集 (1) 電極 (2) 変換装置 4 安全対策 5 実習 (1) 電子機器の取扱い方 (2) 増幅素子の特性 (3) 変換装置の特性 (4) 増幅器の総合特性 (5) 電気的安全性の測定 (6) その他 6 その他	0@000 @000@0000
臨床検査 60	1 臨床	000000000000000000000000000000000000000

指定科目	教科内容	審査基準
臨床生理学 講義60 実 190	1 臨 (1) (2) (3) までは、 (4) では、 (5) では、 (4) では、 (5) では、 (4) では、 (5) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (7) に、 (7) に、 (7) に、 (7) に、 (7) に、 (7) に、 (8) を (9) を (1) に、	OOOO©©©©©©©©©©©©©©©©©©©©©OOOO©
臨床化学 講義60 実習90	検査領域における化学分析技術を中心に教授する。 1 総論 (1) 臨床化学の原理 (3) 超微分析 (4) 自動の他 2 各論 類(2) ク質 (3) 脂酵素 (5) 非解解 (2) ク質 (3) 脂酵素 (5) 非解解 (4) 中愛 (3) 上血中質 (7) 木化色薬 (9) 形検 (10) 形検 (10) 形核 (10) 所核 (10) 所核 (10) 所核 (10) 所核 (10) 所称 (10)	@00000 @0000000 00@0000 @0000000

指定科目	教科内容	審査基準
	(8) ホルモンの検査 (9) ビタミンの検査 (10) 薬物の検査 (11) その他 5 検査結果の評価	0 0 0
放射性同位元素 検査技術学 講義30	1 放射能・放射線の性質2 放射線測定法3 検体検査法4 生体内検査法5 安全な取扱いと管理法6 関連法規7 その他	0000@01
医療安全管理学 講義15 実習15	検体採取(採血を除く)に必要な知識・技術を教授する。 1 総論 (1)医療倫理 (2)医療安全 (3)法的知識と責任範囲 (4)その他 2 微生物学的検査等における検体採取 (1)皮膚表在組織病変部 (2)鼻腔拭い液 (3)咽頭拭い液 (4)鼻腔吸引液 (5)便の採取その他 3 実習 (1)皮膚表在組織病変部からの検体採取 (2)鼻腔拭い液の採取 (3)咽頭式い液の採取 (3)咽頭式い液の採取 (4)鼻腔吸引液の採取 (4)鼻腔吸引液の採取	00000 00000 00000